

小児科だより 1月

2026年1月号 和歌山生協病院 小児科



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

叱るより、ほめる子育て

子どもは、叱られても同じことを繰り返すことがあります。実はこれには理由があります。叱られたとき、子どもの脳は「危険だ」と感じて防衛モードに入り、恐怖や不安が心を占めます。この状態では、冷静に考える力や新しいことを学ぶ力は後回しにされてしまうのです。

もちろん、危険が迫った場面では強く制止することも必要です。しかし、日常的に叱ることで行動を変えようとしても、効果は一時的にとどまります。それどころか、叱ると子どもがその場では言うことを聞くため、「叱れば効く」という錯覚が生まれ、叱ることが習慣化してしまいます。

では、どうすればよいのでしょうか。答えは、「叱る」から「ほめる」への転換です。子どもの脳は、喜びや達成感を味わったときに最も活発に成長します。できたこと、がんばったこと、わずかでも前進したことを見つけて具体的に言葉にすると、子どもは「認められた」という実感とともに、「またやってみたい」という前向きな気持ちを育てます。

「今日は自分で靴を揃えたね」「お友達におもちゃを貸せたね」といった何気ない場面こそ、成長のチャンスです。叱る回数を減らし、ほめる機会を増やす。この小さな意識の変化が、子どもの大きな成長につながります。



カンガルー広場のお知らせ

和歌山生協病院小児科では、保護者の方を対象にした「カンガルー広場」を開催します。2月12日には「子育ての極意～神経発達症の診療経験から～」（佐藤医師）というテーマで行います。参加の申し込みは、和歌山生協病院小児科の専用電話回線 073-471-8178 までお願いします。お電話は、平日の午後1～4時までの時間で行います。

1月の診療体制について

	月	火	水	木	金
午前 8:00-11:00	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤*2 細部*2	佐藤
午後	神経発達*1	アレルギー*1 小児リハ*1	神経発達*1 アレルギー*1		予防接種*1
夜間 16:00-18:30	佐藤		細部		佐藤

*1：すべて予約外来（事前予約が必要）

*2：佐藤医師（8:00-10:00）、細部医師（10:00-11:00）

*土曜日は電話での事前予約診療のみ（月に1回程度）；受診希望される場合には事前にお電話ください。

1月の診療体制の変更について

今月は診療体制の変更はございません

